

知っておきたい！

より良いクラブ運営のための協力体制

男 女 共 同 参 画 推 進 セ ミ ナ ー

第2回

12/11(水)

14:00～16:00

オンライン開催

プログラム内容

第1回 10/3(木)

済

第2回 12/11(水)

○講演 (各30分)

「男女共同参画社会とは」

・国立女性教育会館 荻原 なつ子氏

「競技団体・民間企業からの

男女共同参画を取り入れたことによる課題と効果」

・日本サッカー協会 今井 純子氏

・株式会社アシックス 山崎 彩恵氏

○グループワーク (20分)

「男女が平等に参画していくために必要なこと」

○事例発表 (各15分)

「クラブにおける男女共同参画の取組事例」

・クローバースポーツクラブ 石井 徹氏

・生き生きかにエスポーツクラブ 照内 由美氏

事例発表講評

・男女共同参画部会 関口 昌和氏

○スキルアップ研修

・桐蔭横浜大学 渋谷 崇行氏 (60分)

お問い合わせ

日本スポーツ協会クラブ育成課

03-6910-5815

sc-net@japan-sports.or.jp



お申込み

12/6(金) 締切



<https://forms.office.com/r/6ScsxNEKCU>

男女共同参画社会って知っていますか？

男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会のことをいいます。

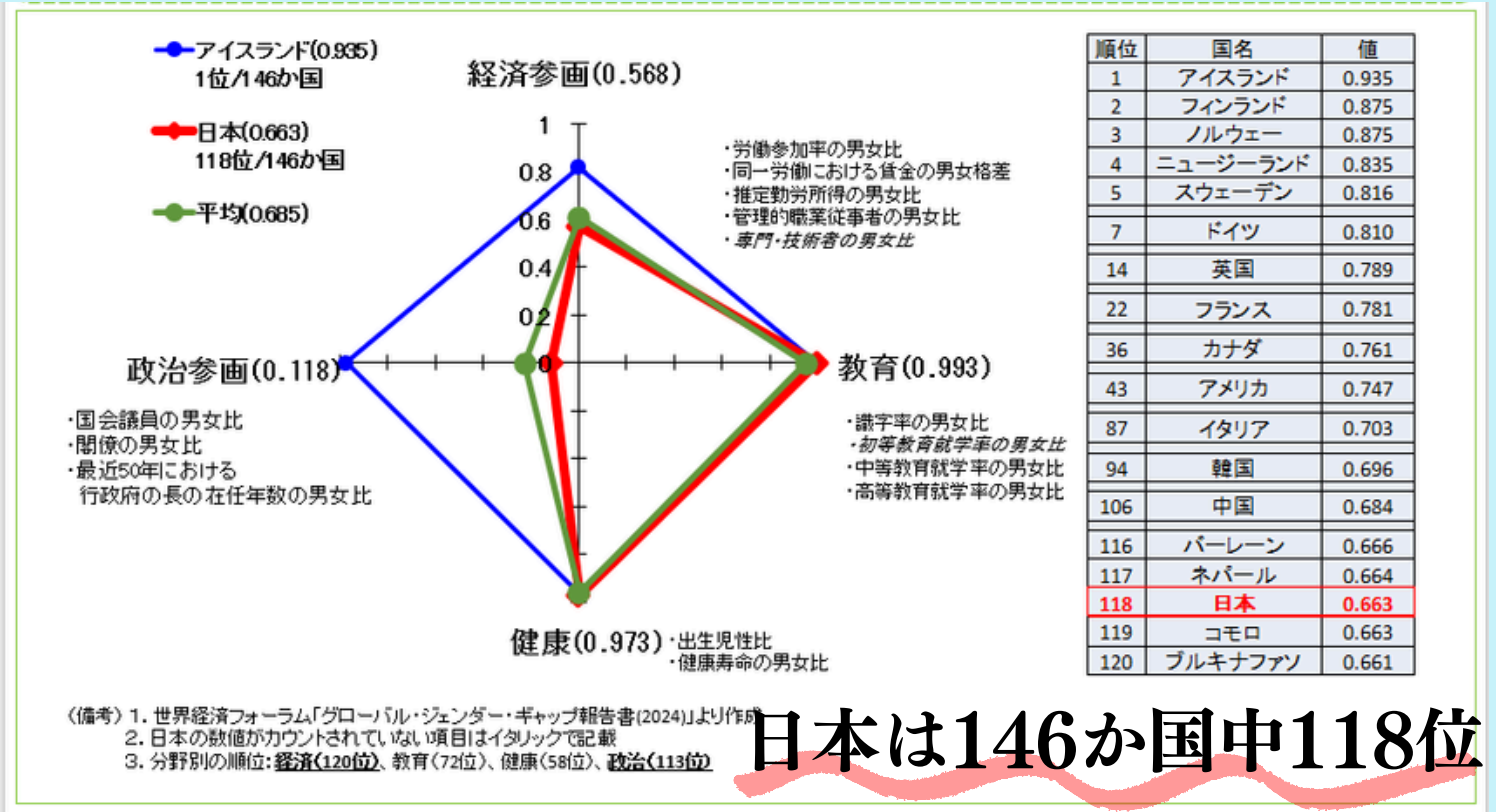
日本の実態をご存知ですか？

ジェンダーギャップ指数2024

スイスの非営利財団「世界経済フォーラム」が公表。

男性に対する女性の割合（女性の数値/男性の数値）を示しており、

0が完全不平等、1が完全平等となり、1に近いほど順位が高いとされています。



なぜ総合型地域スポーツクラブで

男女共同参画を取り入れる必要があるのでしょうか

総合型地域スポーツクラブの育成をはじめ、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の整備をするためです。

参考：男女共同参画白書 平成29年版：https://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/h29/zentai/html/honpen/b2_s07_04.html
男女共同参画局：https://www.gender.go.jp/international/int_syogaikoku/int_shihyo/index.html

総合型地域スポーツクラブではみんなの意見を取り入れていくことが大切です。

特定の人々の意見が多く反映されたクラブや組織では、

「誰もが活動しやすい、誰もが活用しやすい」

場所ではなくなってしまう。

いろんな方にとって親しみやすく、活用しやすい、

そんなクラブを創っていきませんか？